

川崎市

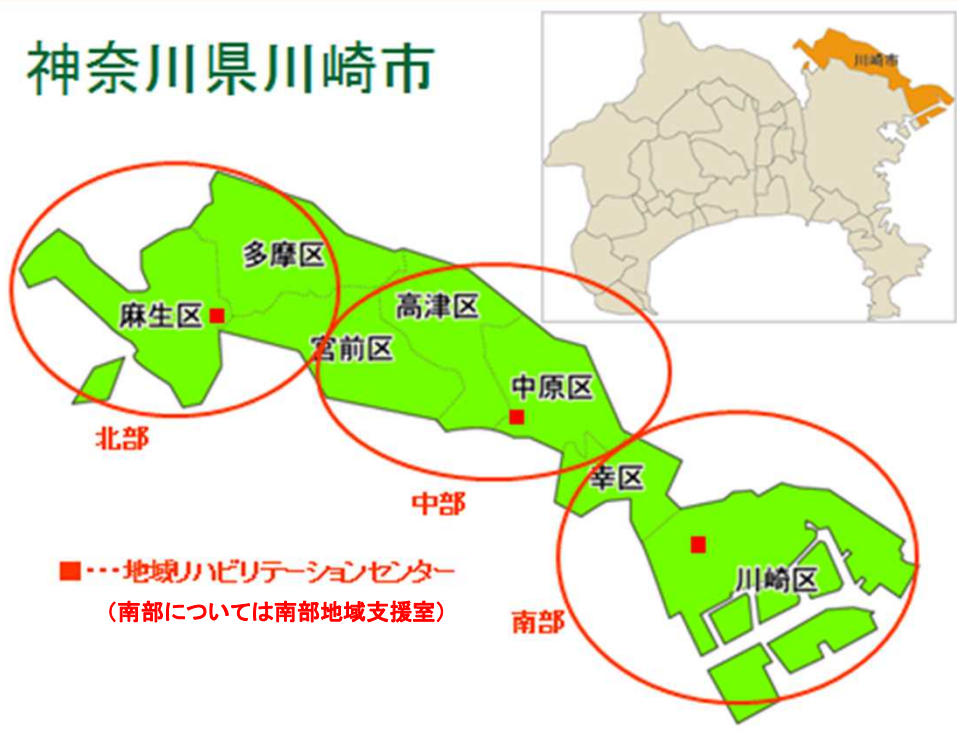
支援のすそ野を拡げることを目指して

川崎市では・・・

※H16年から、長期入院者への退院の意欲に向けた働きかけを行う部署を行政機関の中に設置し、そこを中心に地域の相談支援事業所と地域移行を進めてきました。平成24年度からの総合支援法の個別給付化に伴い、これまで以上に相談支援事業所と連携を図り、地域移行を進める必要があり、そのための人材育成研修の取組を平成25年度より開始しました。平成28年度からは、中部リハビリテーションセンターの開設に伴い、事業実施体制の変更を行い、協議会については地域自立支援協議会全体会の専門部会として位置付けて、開催しています。

1 川崎市の基礎情報

神奈川県川崎市



取組内容（平成27年度まで）

【人材育成の取り組み】

- ・研修会
- ・人材育成のための資料作成

【精神障害者の地域移行の取り組み】

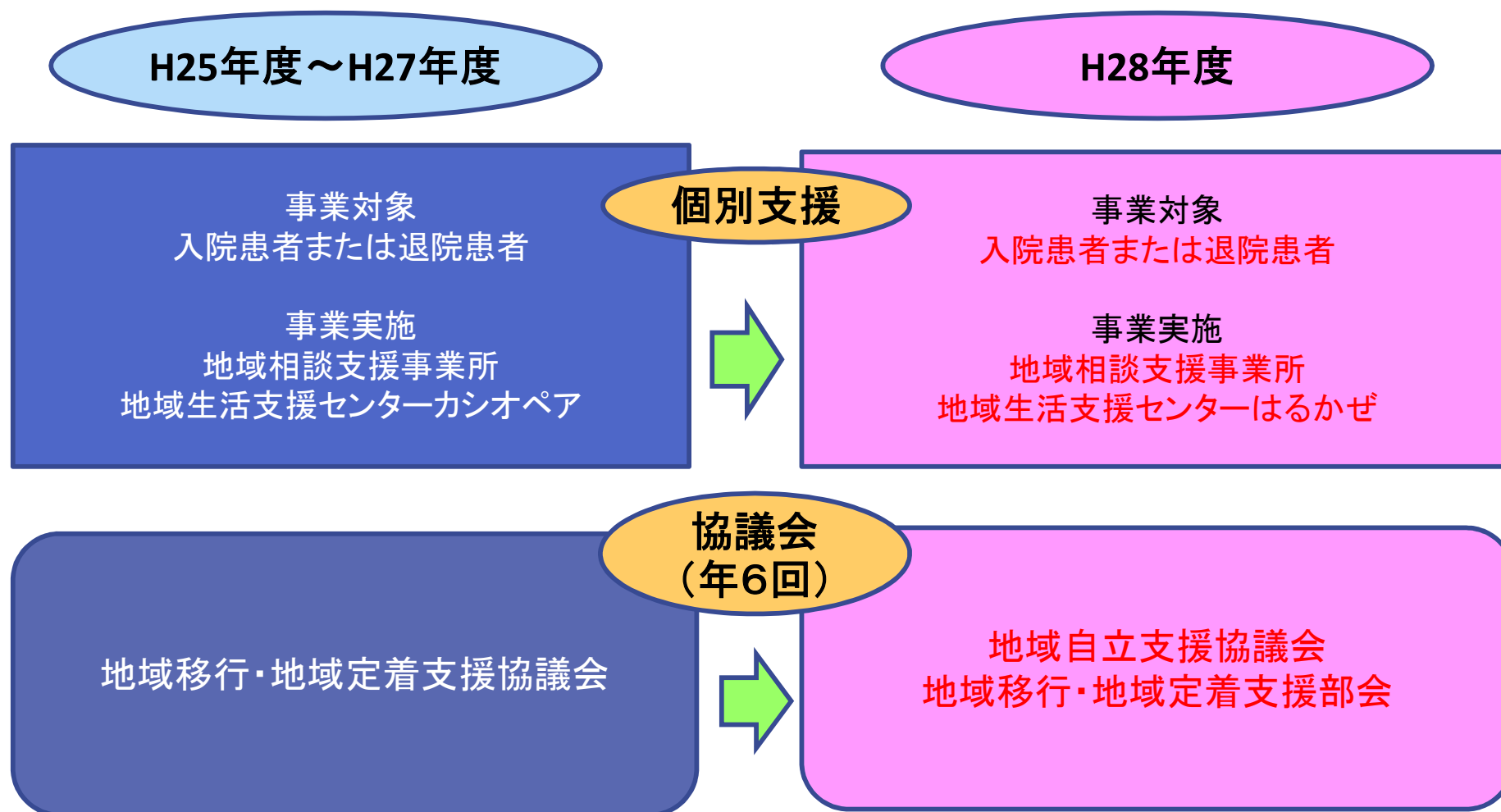
- ・地域移行・地域定着支援事業協議会の開催
- ・事業説明会
- ・ピアサポーター養成講座の実施

基本情報

圏域数(H28年4月1日)	1カ所
人口(H28年4月1日)	1,472,853人
精神科病院の数 (H28年4月1日)	9病院(単科精神科病院7病院)
精神科病床数 (H28年4月1日)	1,758床
入院精神障害者数 (H27年6月末) H27年度630調査速報値	3か月未満: 470人(33%)
	3か月以上1年未満: 320人(23%)
	1年以上: 611人(44%)
退院率(H27年6月末) H27年度630調査速報値	入院後3か月時点: 65.6%
	入院後1年時点: 95.5%
相談支援事業所数 (H28年4月1日)	一般相談事業所数: 50
	特定相談事業所数: 76
障害福祉サービスの利用状況 (H28年4月1日)	地域移行支援サービス: 5人
	地域定着支援サービス: 1人
保健所(H28年4月1日)	1カ所(7支所)
(自立支援)協議会 (H28年4月1日)	(人材育成について議論): 下記部会で併せて実施
	(精神障害者の地域移行について議論): 精神障害者地域移行・地域定着支援部会 (活動頻度): 5回/年
精神保健福祉審議会 (H28年4月1日)	2回/年、委員数15人

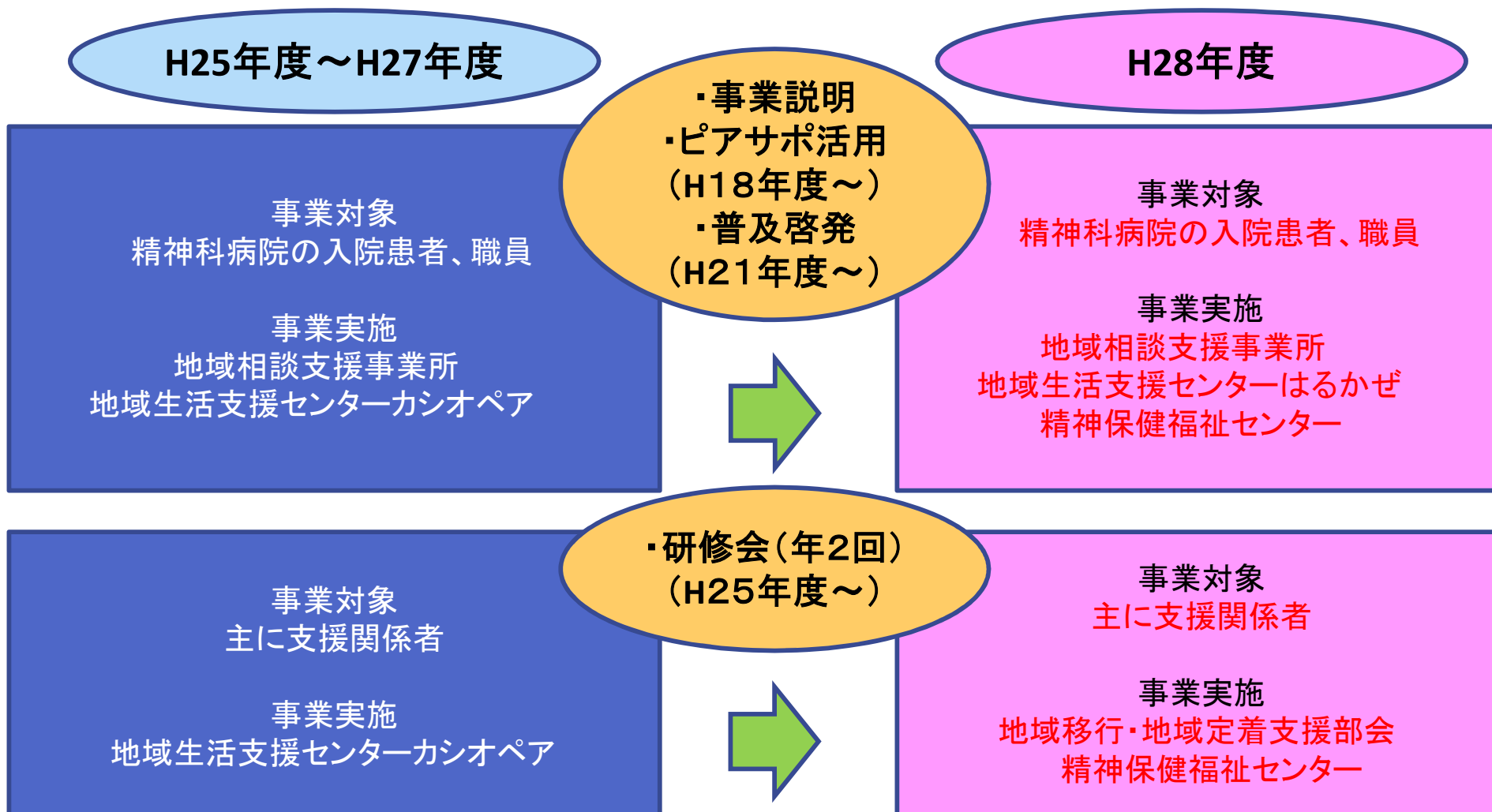
2 精神障害者の地域移行推進のための取組概要

(1) 事業内容 個別支援及び協議会（障害者総合支援法）



2 精神障害者の地域移行推進のための取組概要

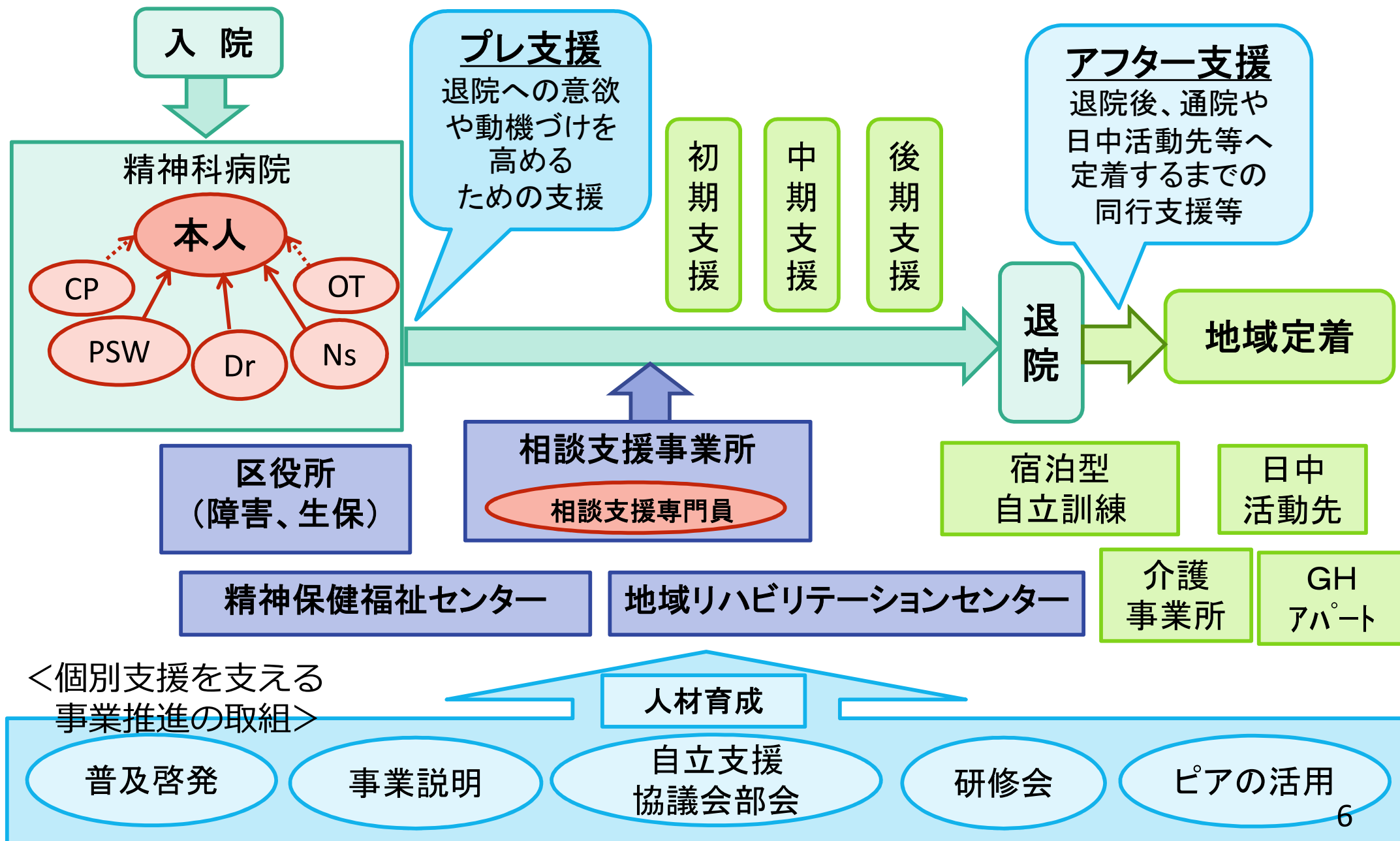
(2) 補助事業及び市単独事業



3 精神障害者の地域移行推進のための取組経緯

- 平成16年度 川崎市生活訓練支援センター・カシオペアが事業主体となり、「**精神障害者退院促進支援事業**」を開始
- 平成21年度 「**川崎市精神障害者地域移行支援特別対策事業**」となり、カシオペア内に地域体制整備コーディネーターと地域移行推進員が配置され「**地域移行支援特別対策協議会**」を開催
- 平成24年度 本事業は県費および国庫補助金による事業であったが、個別支援の部分が法定給付化され、地域の支援機関である相談支援事業所も実施主体となる
- 平成25年度 「**川崎市精神障害者地域移行・地域定着支援事業**」と名称変更。障害者相談支援センター再編され基幹型1ヶ所、地域型3ヶ所、計4ヶ所が委託相談支援センターとして各区に設置
- 平成26年度 「**川崎市精神障害者地域移行・地域定着支援事業**」と要綱改正
- 平成28年度 中部リハビリテーションセンターの開設による事業実施体制の変更

地域移行・地域定着支援の体制と流れ



4 精神障害者の地域移行推進における強みと課題

特徴(強み)

～12年間の事業実施を踏まえての強み～

1. プレ支援からの対象者のニーズやペースに合わせた丁寧な支援
2. 医療・福祉関係機関との連携の強化
3. ピアサポーターの事業参加による地域移行推進

課題

1. 医療・福祉関係機関との支援方法の共有化
2. ピアサポーターとの共同による地域移行推進
3. 地域移行支援のモニタリング体制の確立
4. 地域移行支援の見える化
 - ・支援対象者(入院者)の把握
 - ・地域の状況の理解

5 精神障害者の地域移行推進のための本年度のスケジュール

今年度の目標

1. 中部リハビリテーションセンターの開設に伴う新たな事業実施体制による実施・推進
2. 地域移行支援を行う相談支援事業所の拡大(支援のすそ野を広げる)
3. 地域自立支援協議会「精神障害者地域移行・地域定着支援部会」による課題への取り組み

時期(月)	実施内容	担当
H28年 4月 ～	①アンケート調査 福祉関係機関・医療関係機関それぞれに地域移行支援を進める上でわからない事、困ったことを出し合う。 →課題抽出→課題への取り組み	精神障害者地域移行・ 地域定着支援部会
H29年 3月	②目標値を定めるための作業 退院可能な精神障害者の条件の共有化とその人数を把握するためのチェックシートを作成→病院で調査→退院可能な精神障害者の人数を把握	